2.5　道路及び交通の現状

2.5.1 現地踏査の結果

回廊ルートとして想定される街路及び計画地について、回廊ルートとしての適正を判断するため、交通量の多・少、歩道の有無、歩行性の良し悪し、緑地、緑陰について調査を行いました。また、観光資源となり得る景観資源、歴史的資源などについても確認しました。

これらの現地状況を表 2.5.1(1)、図 2.5.1(1)～(6)に示します。

表2.5.1(1) 現地踏査結果一覧表

エリア	位置	交通量			歩道有無		歩道性(落ち着いて---)		緑地		緑陰		回廊として適正	
		なし	少ない	多い	あり	なし	歩ける	歩けない	あり	なし	あり	なし	あり	なし
JR線沿い	5-1		□			△	○			△		△	○	
	5-2	○				△	○		(○)	△	(○)	△	(○)	
	5-3		□		□		○		□		□		□	
	5-4			△	□		○		□		□		□	
	5-5			△	□		○		□		□		□	
	5-6		□			△	○			△		△	□	
狭山池緑地ほかカタクリ群生地周辺	4-1			△	○		□			△		△	□	
	4-2		□			△	○			△		△	○	
	4-3			△		△		△		△		△	△	
	4-4			△	□		□			△		△	△	
	4-5	○			○		○			△	○		○	
	4-6		□			△	○			△		△	○	
	4-7		□			△	○			△		△	□	
	4-8		□			△	○			△		△	□	
役場周辺	3-1		□			△	○			△		△	□	
	3.-2			△	○		○		○		□		□	
	3-3		□			△	○			△		△	□	
	3-4	○			○		○		○		○		○	
	3-5		□		○		○		○		○		□	
	3-6		□		○		○		○		○		○	
石畑周辺	2-1		□			△	○			△		△	□	
	2-2		□			△	○			△		△	□	
	2-3		□			△	○			△		△	□	
殿ケ谷周辺	1-1		□			△	○			△		△	□	
	1-2		□			△	○			△		△	□	
	1-3		□		○		○		○		□		□	
	1-4		□			△	○		○		○		□	
	1-5		□			△	○			△		△	□	

〈評価凡例〉

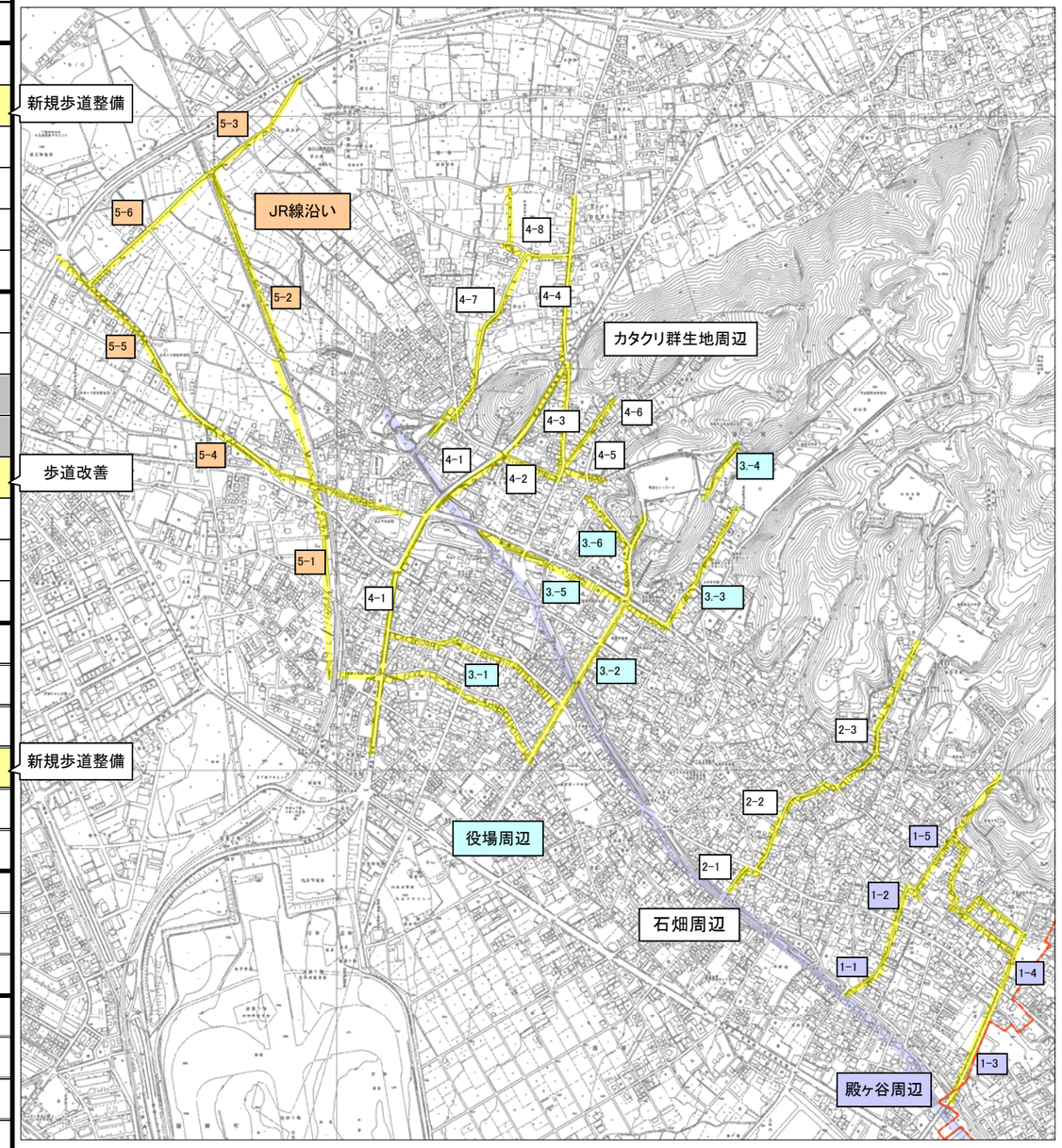
(△):課題多い [1～2点]
(□):好ましい [3～4点]
(○):非常に好ましい [5点]

---回廊にするため改善が必要

---回廊に適切だが新規歩道整備もしくは歩道改善が必要

( ) ---整備することによって得られる条件

図2.5.1(1) 現地踏査位置図



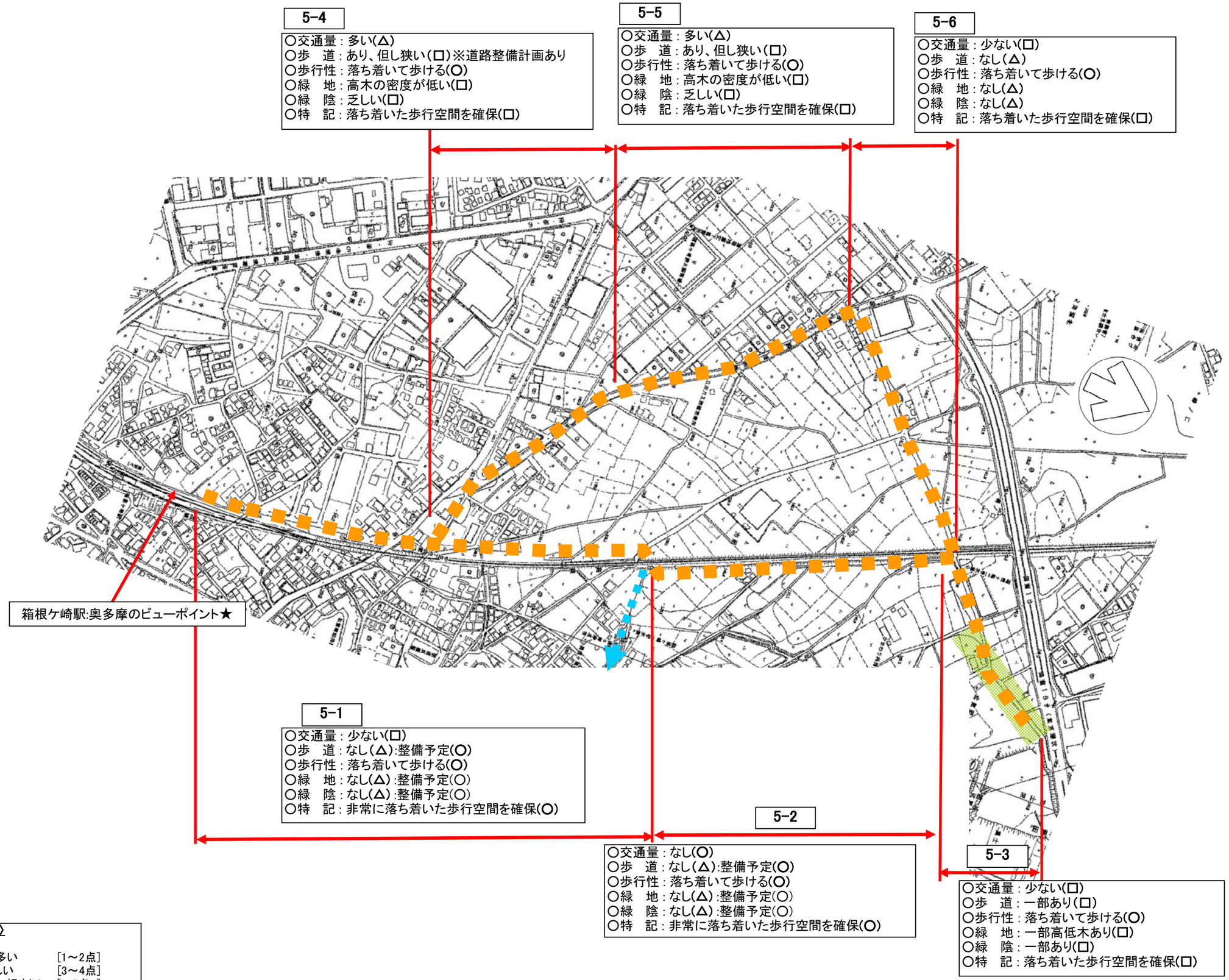
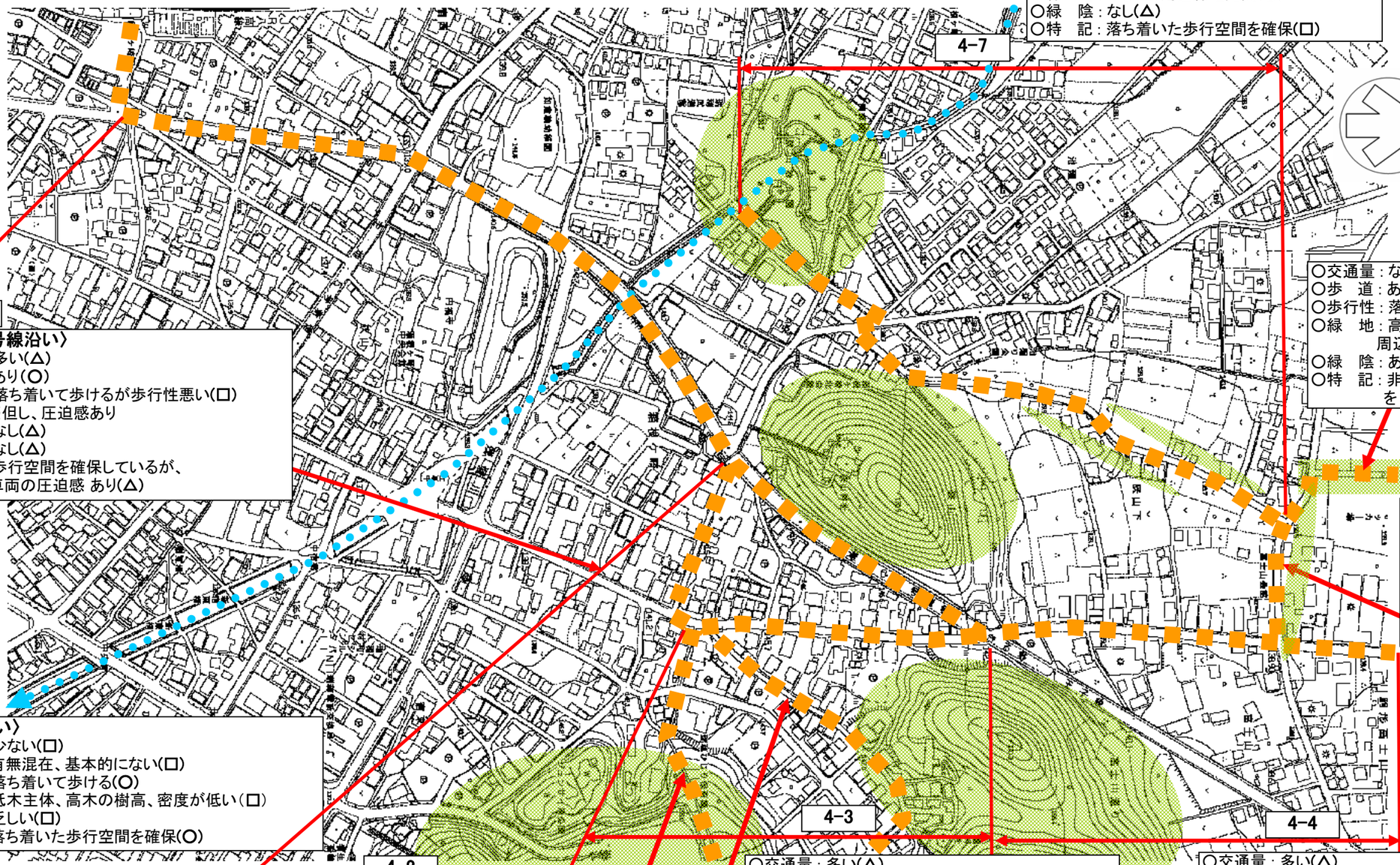


図2.5.1(2)　現地踏査結果(JR線沿い)



4-7
○交通量：少ない(□)
○歩　道：なし(△)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：なし(△)周辺緑地充実(○)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：落ち着いた歩行空間を確保(□)

4-1
〈都道166号線沿い〉
○交通量：多い(△)
○歩　道：あり(○)
○歩行性：落ち着いて歩けるが歩行性悪い(□)
※但し、圧迫感あり
○緑　地：なし(△)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：歩行空間を確保しているが、
車両の圧迫感 あり(△)

○交通量：なし、歩行者専用(○)
○歩　道：あり(○)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：高低木あり(○)
周辺緑地充実(○)
○緑　陰：あり(○)
○特　記：非常に落ち着いた歩行空間
を 確保(○)

4-8
○交通量：(□)
○歩　道：なし(△)
○歩行性：落ち着いて
歩ける(○)
○緑　地：なし(△)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：落ち着いた歩行空
間を 確保(□)

〈残堀川沿い〉
○交通量：少ない(□)
○歩　道：有無混在、基本的にない(□)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：低木主体、高木の樹高、密度が低い(□)
○緑　陰：乏しい(□)
○特　記：落ち着いた歩行空間を確保(○)

4-2
○交通量：少ない(□)
○歩　道：なし(△)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：なし(△)周辺緑地充実(○)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：落ち着いた歩行空間を確保できる(○)

4-3
○交通量：多い(△)
○歩　道：なし(△)
○歩行性：落ち着いて歩けない(△)※圧迫感あり
○緑　地：なし(△)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：歩行空間なく車両の圧迫感あり(△)

4-4
○交通量：多い(△)
○歩　道：あり、但し狭い(□)
○歩行性：落ち着いて歩ける(□)※但し、圧迫感あり
○緑　地：なし(△)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：歩行空間を確保しているが、車両の圧迫感
あり(△)

4-5
○交通量：なし(○)
○歩　道：歩行者専用(○)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：なし(△)周辺緑地充実(○)
○緑　陰：あり(○)
○特　記：非常に落ち着いた歩行空間を確保(○)

4-6
○交通量：少ない(□)
○歩　道：なし(△)
○歩行性：落ち着いて歩ける(○)
○緑　地：なし(△)周辺緑地充実(○)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：非常に落ち着いた歩行空間を確保(○)

〈国道16号沿い〉
○交通量：多い(△)
○歩　道：あり(○)
○歩行性：落ち着いて歩ける(□)※但し、圧迫感あり
○緑　地：なし(△)
○緑　陰：なし(△)
○特　記：歩行空間を確保しているが、車両の圧迫感 あり(△)

〈評価凡例〉

(△):課題多い　[1～2点]
(□):好ましい　[3～4点]
(○):非常に好ましい　[　5点　]

図2.5.1(3)　現地踏査結果(狭山池緑地ほかカタクリ群生地周辺)